

令和 8 年
伊豆市議会 3 月定例会

一 般 質 問

令和 8 年 3 月

令和8年伊豆市議会3月定例会一般質問者と質問事項

3月11日（水）午前9時30分～

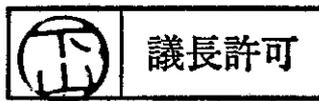
| 発言 順序 | 議席番号、氏名 | 質 問 事 項 | 答 弁 を 求 め る 者 | ページ |
|----------|------------|---|------------------|-----|
| 1 | 2. 飯田 大 | 【IZU未来代表質問】施政方針を受けて | 市 長 | 3 |
| 2 | 3. 浅田 藤二 | 【フロンティア伊豆代表質問①】施政方針を受けて「守る」から | 市 長 | 5 |
| | | まとめ部分について | | 6 |
| | 5. 黒須 淳美 | 【フロンティア伊豆代表質問②】施政方針を受けて「変わる」から | 市 長 | 7 |
| 3 | 13. 森 良雄 | 1 オレンジゾーンの津波対策について | 市 長 | 9 |
| | | 2 臭い、汚いトイレの対策は | 市 長 教育長 | 10 |
| | | 3 いじめはありませんか、いじめをなくしませんか | 教育長 | 11 |
| 4 | 12. 小長谷 順二 | デジタル技術で挑む伊豆市のまちづくり | 市 長 教育長 | 12 |
| 5 | 14. 木村 建一 | 1 子どもを産み育てることを困難にしている課題＝「人口減少」を克服する伊豆市に | 市 長 | 14 |
| | | 2 伊豆市営住宅の新たな活用について | | 15 |
| | | 3 地震発生後から日常業務移行のための本庁の建て替えについて | | 15 |

3月12日（木）午前9時30分～

| 発言 順序 | 議席番号、氏名 | 質 問 事 項 | 答 弁 を 求 め る 者 | ページ |
|----------|-----------|---------------------------------|------------------|-----|
| 6 | 9. 間野 みどり | 1 伊豆市の公共施設のトイレの今の現状について | 市 長 教育長 | 16 |
| | | 2 伊豆市の伝統文化を守る学校教育と地域づくりについて | | 17 |
| 7 | 6. 鈴木 優治 | 1 修善寺地区の小学校再編検討作業について | 市 長 教育長 | 18 |
| | | 2 ひなた公園管理事業について | 市 長 | 19 |
| 8 | 1. 尾垣 和則 | 高齢者の一人暮らし支援の充実について | 市 長 | 20 |
| 9 | 8. 波多野 靖明 | 野焼きと市民の安全について | 市 長 | 22 |
| 10 | 11. 三田 忠男 | 少子超高齢社会の伊豆市における行政の役割と市民に期待することは | 市 長 教育長 | 23 |

3月13日（金）午前9時30分～

| 発言 順序 | 議席番号、氏名 | 質 問 事 項 | 答 弁 を 求 め る 者 | ページ |
|----------|-----------|-----------------------|------------------|-----|
| 11 | 4. 小川 多美子 | 1 防犯カメラの設置について | 市 長 | 25 |
| | | 2 老人憩いの家の現状と今後の活用について | | 25 |



発 言 通 告 書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月25日

伊豆市議会議長 様

議席番号 2番

議員名 飯田 大

①

| | | |
|------------|--|------------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input checked="" type="checkbox"/> その他 (会派代表質問 IZU 未来) | |
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 施政方針を受けて | <p>会派「IZU未来」を代表して質問をさせていただきます。</p> <p>2月20日の本会議初日に、市長から施政方針が示されました。めざすまちのテーマ、「守りながら 変わり続けるまち 伊豆市」とし、令和8年度は、将来にわたって魅力ある「伊豆市」とされています。新年度予算のキャッチフレーズは「伊豆の未来に、今、投資する予算」と命名されました。令和7年度をもって終了する「第2次伊豆市総合計画」に続く「第3次伊豆市総合計画」の初年度になります。真新しい施策です。この内容について質問をいたします。</p> <p>① 施政方針「第3次伊豆市総合計画」を着実に進めるとありますが、どのようなまちづくりを描いていますか。</p> <p>② 第2次伊豆市総合計画の終了にあたり、総括した評価について伺います。</p> <p>1、「守る」</p> <p>③ ひなた公園の完成、危機管理体制の強化、伊豆中学校を災害時の避難所にする。いずれも市民が誇れる施設の完成ですが、新たに発生する経費の見込みはいかがですか。</p> <p>④ 令和6年度の宿泊客数、観光交流客数、単価が記載されていますが、市内で時間を費やす、購買額を増</p> | |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>やす手段は、どのように考えていますか。</p> <p>⑤ サイクルブランド構想の詳細を伺います。</p> <p>⑥ デジタルアーカイブ事業の対象と活用を詳しく伺います。</p> <p>2、「変わり続ける」</p> <p>⑦ 修善寺地区小学校の再編検討について 保護者、周辺住民へのアンケート調査を継続しているとのことですが、行政の主導で進めることはできないのでしょうか。市の方向性を伺います。</p> <p>⑧ 昨年12月1日時点のデータで、15歳以下の転入者が転出者より82名の超過でありました。3人目の子どもの比率は全国平均の倍です。この結果をどのように理解したらよいのでしょうか。保護者も同様と考えているのでしょうか。人口増加が期待できるのか伺います。</p> <p>⑨ 移住希望者のニーズに応える、空き家施策について現状を教えてください。</p> <p>3、「結び」</p> <p>⑩ 令和8年度予算案及び第3次総合計画は、ほぼ担当課職員の起案によるものとありますが、これまでの違いとメリットを教えてください。</p> <p>⑪ 過去の建設事業は、市長イニシアティブが少なからずあったとありますが、職員が事業を進めていく行政に代えていく理由と、なぜこのタイミングか伺います。</p> | |
|--|--|--|



発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月24日

伊豆市議会議長 様

議席番号 3番

議員名 浅田 藤二

①

| | | |
|----------------------|---|-------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input checked="" type="checkbox"/> その他 (会派代表質問 フロ ンティア伊豆) | |
| 発言の要旨 | | 答弁を 求める者 |
| 件名 | 内容 | |
| 1 施政方針を受けて 「守る」から | <p>「第3次伊豆市総合計画を着実に進める」につきると冒頭述べられています。総合計画における「めざすまちのテーマ」は「守りながら変わり続けるまち 伊豆市」。新年度予算は、「伊豆の未来に 今 投資する予算」と命名されています。そこで質問します。</p> <p>① 総合計画には、令和42年(今から34年後)の設定人口を13,600人としています。今年生まれた子どもから今の高校生以下のみなさんが中心となって担うであろう、その時代に、市長は、何を現在から未来へ投資しようとしていますか。</p> <p>② 市民に対する行政サービスを「守る」ためには、経済活力が必要ということで、観光による経済効果を上げられています。観光客は、都会に住んでいては味わえない非日常を求めて伊豆市に訪れます。住んでいる私たちは、便利になりたい、効率よく無駄がないようにしていきたいと都会的な発想で、総合計画に盛り込まれたまちの「形」は、ネットワーク型コンパクトタウンになりました。</p> <p>このギャップをどのように考えていますか。</p> <p>③ 土木、水道事業に関して、競争が原則だとよく聞きますが、「防災」、「市内経済の循環」という観点からは、もうそんな時代じゃない、いかに市内にいてもらえるか、市民を守っていただけるかの発想に変えなければ</p> | 市長 |

| | | |
|-------------|---|----|
| | <p>いけないと思っておりますが、ご所見をお伺いします。</p> <p>④ サイクルブランドに力を入れ、守っていくイベントの誘致、機運醸成に1,426万円の予算がついています。市民がかかわり、経済波及効果がでてこない、真のブランド確立にはつながっていかないと考えます。サイクルブランドが将来を見据えてどのように育てていくか、お考えをお聞かせください。</p> | |
| 2 まとめ部分について | <p>施政方針のまとめの「新たな伊豆市のかたち」について、各種スポーツ大会においてメダルを獲得し、結果を出している選手を育てている指導者が、考え方、指導方針を変えた日本のスポーツ界と重なりました。今のお気持ちをお聞かせください。</p> | 市長 |



発言通告書

下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月25日

伊豆市議会議長 様

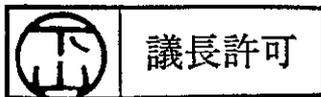
議席番号 5番

議員名 黒須 淳美

①

| | | |
|-----------------------|--|------------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input checked="" type="checkbox"/> その他 (会派代表質問 フロ ンティア伊豆) | |
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 施政方針を受けて 「変わる」から | <p>(1) 教育環境の整備について</p> <p>① 修善寺地区の小学校再編は喫緊の課題です。予算として2,992万円が計上され、移転検討業務などが始まるとのこと。今後、進捗状況などの市民への説明は、どのような形で行われるのか、また具体的な再編に向けてのスケジュールは、いつ頃示されるのかについて伺います。</p> <p>② 休日保育など、子育てと仕事の両立を支援する保育事業は充実させたいが、それでは職員の負担が増える。この難しいジレンマを解消するためにも利用者への説明、適正な人員配置など、積極的に進めていく必要があると思います。市長が考えている現実的な対応策の内容、そしてどのくらいのスピード感をもって進めていくのか伺います。</p> <p>(2) 人口減少対策</p> <p>市長は今回、移住希望者へ活用可能な空き家を確保し提供することが「伊豆市の未来を決するほどの重要な施策だと痛感しています」と述べられました。令和7年度の施政方針と重なるところはありますが、ひとつ異なるのは、市民に向けてのメッセージがあることです。移住者を受け入れる側として「市民の皆さんご自身にも認識を変えていただく必要があることを、強く訴えてまいります」と、踏み</p> | 市長 |

| | | |
|--|---|--|
| | <p>込んだ内容になっていると感じました。そこで伺います。</p> <p>③ 市民へのメッセージに込められた新たな伊豆市のかたちを、市長はどのように描いていますか。</p> <p>④ 空き家の利活用、また処分についての令和8年度の達成目標やその進め方について伺います。</p> <p>⑤ 空き家所有者への支援策として、貸すことのメリットやインセンティブをどのように提示していきますか。</p> <p>(3) これまでと最も大きく変わった施政方針</p> <p>「新たな伊豆市のかたちのなかに魂を込めていくのは、職員と市民の役割です」と明言されました。伊豆市が変わるためには、先ず職員が主体となって動くことを求められていますが、そのためには、職員の裁量や意思決定のプロセスの見直しなど、かなり大胆な改革が必要となってくると思います。どのように進めていく所存でしょうか。</p> <p>(4) これらの「変わる」は、職員と市民が「変わる」ことと相互に連携することと受け止めました。市長の意図を伺います。</p> | |
|--|---|--|



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月20日

伊豆市議会議長 様

議席番号 13番

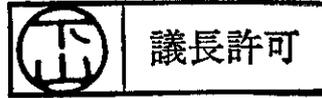
議員名 森 良雄

①

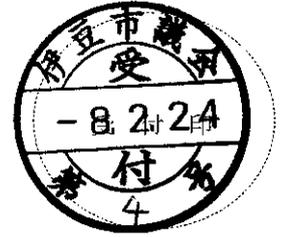
| | | |
|--------------------|---|------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求める者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 オレンジゾーンの津波対策について | <p>伊豆市の土肥地区には、オレンジゾーンに指定されている区域があります。オレンジゾーンは、南海トラフ巨大地震による津波に襲われると想定される区域と思われませんが、いかがですか。</p> <p>伊豆市では、津波に対する避難訓練は実施されています。</p> <p>津波は地震による地盤の変化によっておきます。1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊や火災により、多くの犠牲者が発生し、倒れた家や家具により身動きできなくなった方も沢山いました。このことはTVでも報道され、ご覧になられた方もいると思います。</p> <p>以下のことを質問します。</p> <p>① オレンジゾーンとは、誰が名づけた名ですか。</p> <p>② オレンジゾーンには、どのような意味がありますか。</p> <p>③ 土肥のオレンジゾーンの広さは、どのくらいですか。</p> <p>④ オレンジゾーン内の住民数は、何人ですか。</p> <p>⑤ 自力で避難できない方は、どのくらいいますか。</p> <p>⑥ 自力避難できない方の避難方法は、考えていますか。</p> <p>⑦ 地震対策は、進めていますか。</p> <p>⑧ 地震の際の避難訓練は、進めていますか。</p> <p>⑨ どんな対策ですか。</p> <p>⑩ 土肥には テラッセ オレンジ トイという津波避難</p> | 市長 |

| | | |
|----------------|--|-----------|
| | <p>タワーが建設されました。設計収容人員は 1,200 人とありますが、過剰な設計ではありませんか。</p> <p>⑪ 土肥の津波は地震の後、5～6分で襲ってくるようです。避難する余裕があると思いますか。</p> <p>⑫ 宮城県の南三陸町は、2011年3月11日に発生した東日本大震災で、大きな被害にあわれ、たくさんの方が亡くなりました。復興の1丁目一番地は「住まいは高台に」とっています。どう思いますか。</p> <p>⑬ テラッセ オレンジ トイは、海岸近くに建設しました。1,200人も収容する余裕がありますか。</p> <p>⑭ 南海トラフ地震で想定される、土肥地区の地震の規模を教えてください。</p> <p>⑮ 地震発生の後、津波はどのくらいの時間で到達しますか。</p> <p>⑯ 津波の高さは、どのくらいと想定されていますか。</p> <p>⑰ 被害はどのくらいと想定されていますか。</p> <p>⑱ どのくらいの死者が出ると想定していますか。</p> <p>⑲ 土肥地区でも外国籍の方が見受けられます。避難誘導対策は万全ですか。</p> <p>⑳ 東日本大震災以降の津波対策は、二重、三重に施されています。海岸には防潮堤を造っています。浸水地域には、土盛りを進めています。伊豆市にはそんな考えはありませんか。</p> <p>㉑ 高台への移転を考えていますか。すでに土肥を離れている方もいるのではありませんか。</p> | |
| 2 臭い、汚いトイレの対策は | <p>修善寺南小学校のトイレ対策は進んでいますか。以下の質問について、市長、教育長のそれぞれの考えを伺います。</p> <p>① 修善寺南小学校のトイレは、臭くて汚いトイレがあると認識していますか。見たことがありますか。</p> <p>② どのような対策を考えていますか。</p> <p>③ 下校時に、多くの子どもたちが修善寺駅のトイレを利用しています。なぜだと思えますか。</p> <p>④ 修善寺南小学校の保護者は、このことを知らないようです。市長、教育長は、このことを保護者に知らせるつもりはありませんか。</p> | 市長 教育長 |

| | | |
|--------------------------------|--|------------|
| | <p>⑤ 修善寺南小学校の臭くて汚いトイレ問題を解消するのはいつの予定ですか。</p> <p>⑥ 修善寺南小学校のトイレ問題を解消するのは、どのような方法でしますか。</p> | |
| <p>3 いじめはありますか、いじめをなくしませんか</p> | <p>いじめが問題になっています。</p> <p>インターネットを使った誹謗中傷などは、右肩上がりが増加しているとも報じられています。新聞報道では、県内の公立校だけでも、2024年度に小学校で359件、中学校で648件、高校で25件、特別支援学校で4件だったと報じてます。同じ新聞報道ですが、25年12月の県いじめ問題対策連絡協議会で、校長からは「生徒指導の7割がSNSに起因する内容」などと実情を述べているようです。</p> <p>私も修善寺駅で、下校中の小学生がいじめと思われる行為に、悔し涙を流しているのを目撃しています。本件は、上級生らしき子が学校に届けるといっていました。さて、届いたでしょうか？その後の対応はあったでしょうか。</p> <p>いじめは、その実態がつかみにくいと思います。しかし、先生の見えないところ、見えにくいところで起こります。いじめの実態と対処の仕方、解決方法について伺います。</p> <p>① 伊豆市で昨年度に発生したいじめはどのくらいありましたか。</p> <p>② その実態は、どのように把握しましたか。</p> <p>③ いじめをなくそうという思いはありますか。</p> <p>④ いじめは、どうしたらなくなると思いますか。</p> <p>⑤ いじめを把握するために、教室や校庭の見えないところに防犯カメラを設置しませんか。</p> <p>⑥ 先生などの巡回を増やしませんか。</p> <p>⑦ 死角をなくすための方法を考えませんか。</p> <p>⑧ 子どもたちの意見を取り上げるため、子どもたちとのコミュニケーションの時間や回数を増やしませんか。</p> | <p>教育長</p> |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月24日

伊豆市議会議長 様

議席番号 12番

議員名 小長谷 順二

①

| | | |
|----------------------|--|---------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 デジタル技術で挑む伊豆市のまちづくり | <p>伊豆市は今、人口減少・少子高齢化に伴う労働力不足、大規模災害のリスク、インフラ整備、地域力の衰退、高齢者の移動手段等々、極めて困難な課題に直面しています。特に土肥地区では、土肥クリニックの西伊豆健育会病院への統合による閉院で、地域住民から不安の声が上がっています。</p> <p>これまでの延長線上の対策では限界があり、AI（人工知能）やデジタル技術を単なる「事務効率化」ではなく、行政のあり方を根本から変える「行政改革」の起爆剤として活用すべき時期にきています。</p> <p>先進地では、DXやAIの活用による公共交通の最適化や、移動診療車を活用したオンライン診療が、地域の活力を維持する大きな可能性を上げています。デジタル技術を更に活用する事で、第3次伊豆市総合計画に掲げる「守りながら変わり続ける」持続可能なまちづくりを実現するための質問をいたします。</p> <p>(1) 当市の自治体DX・AIの現在の活用状況について (2) 具体的な可能性について</p> <p>① 診療所が減少する地区において生じる、医療格差の解消とオンライン診療の導入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公設民営で閉院した土肥クリニックの跡地活用は。 ・医療法等の一部を改正する法律が令和7年12月に公布されました。「オンライン診療」を医療法に定義し、手 | 市長 教育長 |

| | | |
|--|---|--|
| | <p>続規定やオンライン診療を受ける場所を提供する施設に係る規定が整備されたと伺っています。</p> <p>診療所が減少する地区において生じる「医療格差」をなくし、誰もが適切な医療を受けられるようにできる環境整備の為に「オンライン診療」を導入し、無医地区化を防ぐ取り組みの見解を伺いたい。</p> <p>② オンデマンド交通への転換と路線の再編について</p> <p>運転手不足が深刻な路線バス等の維持のため、AIが予約状況に応じて最適なルートを算出する「オンデマンド交通」への転換を加速させ、「既存バス路線を幹線とし、そこへ繋ぐ2次交通としてのAIオンデマンド活用」による利便性と、コスト削減を両立させる可能性は。</p> <p>③ 水道管などのインフラ整備の活用について</p> <p>過去の漏水データ、管の素材、築年数、地盤情報、水圧、使用量の変化をAIに学習させ、「事後修繕」から「予防保全」へシフトしコストを削減する可能性は。</p> <p>④ 防災DXによる防災・減災対策の高度化について</p> <p>河川氾濫や津波のリスクに対し、AIを用いた浸水予測や、ドローンを「現場に持って行く」のではなく、あらかじめ現地に設置（ドローンポート）しておく運用も始まっていると聞いています。限られた人員でデジタル技術を活用し、市民の命を守る体制を構築する考えはあるか。</p> <p>⑤ 教職員の負担軽減、個別最適な学びの実現、そして生徒の学習理解度向上について</p> <p>教員の長時間労働が問題視される中、既に導入されているタブレット端末を、ハード面だけでなくソフト面へのAI活用で業務効率化を図り、教職員の負担軽減と生徒一人ひとりに合わせた学習環境を提供し、苦手分野の克服や学力の診断に役立てる可能性は。</p> | |
|--|---|--|



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月25日

伊豆市議会議長 様

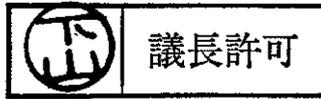
議席番号 14番

議員名 木村 建一

①

| | | |
|---|--|---------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 子どもを産み育てることを困難にしている課題＝「人口減少」を克服する伊豆市に | <p>平成21年の「人口危機宣言」以来、人口減は依然として続いています。人口が減っているから伊豆市の将来の希望が見えないと、あきらめるのではなく、克服しなければならない重要な課題として、対策を講じたいと考えています。子どもを産み育てることを困難にした政治を一つひとつ変えることが必要だと思っています。</p> <p>① 困難にしている原因の一つが教育費の保護者負担です。負担を国が支援すべきという市長の考えに、私も賛同しますが、国が対策を取らないならば、市が支援すべきではないでしょうか。過去の議会での市長の答弁を振り返りながらお尋ねします。</p> <p>令和2年3月議会で市長は、「我々がこの件(人口減少問題)に関しては別の集団に対して、何かを出来るわけではありませんので、子育て世代の人たちに対してニーズをしっかりと汲んで、求めているところをやってあげるといふ具体的な事業に尽きるんだろう」と、市民の願いに寄り沿った答弁と受け止めました。しかしながら、その後の中学校PTA役員との議会とみんなて語る会の中で、保護者から、「高校進学などこれからのことを考えると、中学校までとは比べものにならないくらいの出費になるので、市からの何かしらの援助があるとありがたい」との意見がありました。令和7年12月議会で市長は、「伊豆総合高校の存続が、私がエネルギーを割くところ」と答弁されました。以前</p> | 市長 |

| | | |
|--------------------------------|---|----|
| | <p>のように、市民のニーズに寄り添ってほしいです。見解を求めます。</p> <p>② 子どもたち一人ひとりに寄り添う市長の姿勢を示した答弁があったと判断したので、さらにお尋ねします。令和7年9月議会で市長は、「伊豆市の小学生・中学生が、慶応大学からは、最先端技術を自ら望む子に、防災教育を。問題解決の得意な東大生のノウハウを」と子どもたちに未来を託していると思いましたが、高校生の就学援助に対しては、私立と公立の試験日が違うことについて話されました。市長の願いは私立、公立の区別なく子どもが選択できる伊豆市を望んでいるのではないのでしょうか。いかがですか。</p> <p>③ 人口減少と女性のライフワークについて、見解を述べられていましたが、市役所でのライフワークへの取組はありますか。</p> <p>④ 伊豆の国市への社会的流出を何とか食い止めたいという具体的な施策はありますか。</p> <p>⑤ 高校生へのバス通学費補助を受けている生徒の割合と補助額をお尋ねします。</p> | |
| 2 伊豆市営住宅の新たな活用について | <p>民間宅地開発による住宅建設は、住宅購入の額が莫大で困難であることが見えてきました。一方、修善寺地区から半径1キロメートル圏内の地域などを拠点とする民間宅地開発支援は存在しています。</p> <p>① 市営住宅の可能性を追求しませんか。例えば、その市営住宅の一定規模を、地域おこし協力隊の拠点にして、町おこしの交流の場を立ち上げませんか。</p> <p>② 地域おこし協力隊と、地元の方々との交流機会を持ち、伊豆市の魅力を再発見する機会にしませんか。</p> | 市長 |
| 3 地震発生後から日常業務移行のための本庁の建て替えについて | <p>本庁舎は、大規模地震やコンクリートの劣化によって建物は崩れ、業務の継続が不可能といわれています。</p> <p>災害時には、危機管理センターが災害時の拠点機能を発揮するでしょうが、日常業務が可能になったときの本庁機能をどうするつもりでしょうか。</p> <p>本庁舎の建て替えについて、伺います。</p> | 市長 |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和 8 年 2 月 16 日

伊豆市議会議長 様

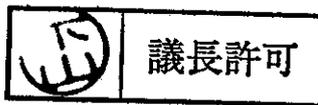
議席番号 9 番

議員名 間野 みどり

①

| | | |
|-------------------------|---|---------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 伊豆市の公共施設のトイレの今の現状について | <p>令和2年1月と8月、「オストメイトと東京オリンピック」「障がいをもつ方のオストメイトのその後」、令和2年11月には、「オストメイトを含めて障がい者対応の多機能トイレについて」と過去、障がいのある方へのトイレの在り方も含めて、市の施設のトイレ関係について質問してきました。</p> <p>その後、新しく造られる施設は素晴らしく工夫され、使いやすくなっていると認識しております。</p> <p>そして、時代が進み、障がいのある方の社会参加も多くなり、また新たな問題点や課題が出てきたように感じています。</p> <p>以前も市の公共トイレについて、いくつか課題を取り上げましたが、その後年月も過ぎて老朽化も心配になりましたので質問いたします。</p> <p>① 市の施設のオストメイトや、その他障がい者のためのトイレの普及は、以前より進んでいますか。</p> <p>② 市の施設 (中伊豆グラウンド・しろばんば公園等) に変化はありましたか。</p> <p>③ ユニバーサルシート (※1) を設置したところがありますか。今後、市はどのように対応しますか。</p> <p>※1 : 大型ベット・大人用おむつ交換台 (おむつ交換だけでなく高齢者や障がいのある方が車椅子から移動して衣類の着脱やおむつ交換など行う)。</p> | 市長 教育長 |

| | | |
|------------------------------------|---|-------------------|
| | <p>④ この課題に使用できる国や県の補助金などありますか。</p> | |
| <p>2 伊豆市の伝統文化を守る学校教育と地域づくりについて</p> | <p>伊豆市の文化を守っていくことは、本当に難しいことだと感じています。</p> <p>少子化や高齢化により、伊豆市でも文化を守っていくための地域の活動にも問題が生じています。</p> <p>また、三番叟や神楽などの文化では、宗教に関する行事に関するものが多く、今の時代には様々な課題があると感じています。</p> <p>そんな中、自然体の中で今まで伝わってきたことを、何らかの方法で大事に伝えていきたいと思っています。</p> <p>具体的には、地域主催の盆踊り、地域に残る伝統文化の発掘など、地域が一体となって、何かできるのではないかと思います。</p> <p>① 地域に残る三番叟、神楽など、令和5年12月の質問で補助金があることはわかりましたが、補助金の再確認と、教育面での活用や参加などは、どのように考えていますか。</p> <p>② 読み聞かせボランティア、職場体験などと同じような、教育の中で、地域文化の伝承を考えていますか。</p> <p>③ 教育面では、地域一帯となる地域づくり協議会との共同作業、協力などを考えていますか。</p> | <p>市長 教育長</p> |



発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月25日

伊豆市議会議長 様

議席番号 6番

議員名 鈴木 優治

①

| | | |
|-----------------------|--|-------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input checked="" type="checkbox"/> 20分 <input type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発言の要旨 | | 答弁を 求める者 |
| 件名 | 内容 | |
| 1 修善寺地区の小学校再編検討作業について | <p>令和8年度一般会計予算に修善寺地区小学校移転検討業務委託料、2,992万円が計上されています。この事業は、昨年12月定例会のおり、議員の質問に対して令和13年を目途に進める旨の回答をされています。</p> <p>学校の適正規模・適正配置に係る関係法令、学校教育法第38条「市町村は、その区域内にある学齢児童を就学させるに必要な小学校を設置しなければならない。」また、学校教育法施行規則第41条「小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りではない。」とされています。</p> <p>義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令第4条には、適正な規模の条件として、学級数はおおむね12学級から18学級までであること 通学距離が、小学校にあってはおおむね4キロメートル以内とされています。</p> <p>令和6年度の伊豆市の出生数は60名でした。児童数激減の時代に学校統廃合の未来は必然です。</p> <p>極小規模校の課題は</p> <p>(1)人間関係の固定化：6年間同じメンバーで過ごす閉塞感</p> <p>(2)逃げ場がない：一度トラブルが起きると修復が困難</p> <p>(3)社会性の欠如：多様な他者との距離感を掴みにくい</p> <p>学校は「勉強」だけでなく、多様な他者との関わりの</p> | 市長 教育長 |

| | | |
|-----------------|--|----|
| | <p>中で「社会性」を学ぶ場所です。</p> <p>私が議員になったのは令和2年。以来、一貫して修善寺地区の小学校の再編についての必要性を訴えてきました。すでに6年の時間が経過しています。早期実現が不可欠と考えますが、令和13年度を目途とはいかにも時間がかかりすぎると感じます。南小学校の施設の老朽化改善も含めて、6年間も今のままで過ごさせるのですか。</p> <p>6年後を目途する根拠をお示してください。</p> <p>また、再編すると廃校ができ、廃校は活用をしつつ、「負の遺産」から「地域の資産」への将来像を想像した再編をしていただきたいです。</p> <p>「地域の資産」とは、新たなビジネス拠点、コミュニティの核、ノスタルジー価値等です。</p> <p>「町の灯」は、建物ではなく人の心に灯るものです。学校という形が変わっても、地域への愛着と絆がある限り、私たちのまちは耀き続けます。</p> <p>本年1月14日、15日会派で「学校統廃合の未来 児童数激減の時代に「町の灯」をどう残すか～地域再生と教育環境の適正化に向けて～」という研修会に参加しました。私もまさしくこのとおり進めるべきと思いますが、答弁を求めます。</p> | |
| 2 ひなた公園管理事業について | <p>2025年1月1日を基準として30年以内に80%の確率で発生されるといわれている南海トラフ地震、被災者の仮設住宅地として計画されたひなた公園は、令和8年4月に完成、開園しますが、管理運営は指定管理者が行います。</p> <p>平常時は、都市公園としての利用方法となりますが、地元の夏祭りや、イベント開催等は受け入れていくのか、その際は有償なのか等、検討は行われましたか。持ち込みの遊具（サッカーボール、バレーボール、野球ボール、グローブ、ゴルフクラブ等）の使用、またキッチンカーが入ることは可能ですか、飲み物等の自動販売機の設置はあるのか、伺います。</p> | 市長 |



発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月19日

伊豆市議会議長 様

議席番号 1番

議員名 尾垣 和則

①

| | | |
|----------------------|---|---------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 高齢者の一人暮らし支援の充実について | <p>急速な高齢化の進行により、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増加しています。</p> <p>家族形態の変化や地域コミュニティの希薄化により、これまで家庭や地域が担ってきた見守り機能が弱まる中、高齢者の孤立、買い物や通院の困難、災害時の避難の不安、孤独死といった課題が全国的にも深刻化しています。</p> <p>地域包括ケアシステムの推進や生活支援体制整備事業、支え合い活動など様々な取り組みが行われていると承知していますが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り体制は十分機能しているのか ・支援が必要な方を確実に把握できているのか ・災害時の安否確認体制は万全か ・他自治体の先進事例と比較して、充実できる余地はないのか <p>これらの視点から、今一度検証し、必要な施策の強化を図ることが重要であると考えます。</p> <p>そこで、本市の現状認識と今後の政策展開について伺います。まずは、ひとり暮らし高齢者の実態把握についてお尋ねします。</p> <p>① 本市におけるひとり暮らし高齢者の人数及び推移は、どのようになっていますか。</p> <p>② 支援が必要と想定される高齢者の把握方法 (民生委</p> | 市長 |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>員、地域包括支援センター、福祉部局の連携状況)はどのようなになっていますか。</p> <p>③ 支援が行き届いていない可能性について、どのように認識していますか。</p> <p>④ 見守り活動、配食サービス、移動支援、居場所づくりなどのうち、ひとり暮らし高齢者支援に直結する、それぞれの事業の実施状況と利用実績をお尋ねします。</p> <p>⑤ 現行施策の成果をどのように評価していますか。</p> <p>⑥ 現状の課題と、制度上、予算上の制約についての認識・考えをお尋ねします。</p> <p>次に、全国では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置の無償貸与 ・ICT・センサーを活用した見守り ・民間事業者と連携した見守りネットワーク ・買い物弱者対策の移動販売支援 ・定期的な電話安否確認事業 <p>など、積極的に施策が展開されている自治体もあります。そこでお尋ねします。</p> <p>⑦ 他市町と比較した場合、不足していると考えられる支援策は何かあるか。</p> <p>⑧ 緊急通報システムやデジタル見守りの導入拡充について、検討をする考えがあるか。</p> <p>⑨ 官民連携による見守り体制強化の考えは。</p> <p>次に、災害時の対応と孤立防止対策についてお尋ねします。</p> <p>⑩ 災害時におけるひとり暮らし高齢者の安否確認体制は、どのようなになっているか。</p> <p>⑪ 避難行動要支援者名簿の活用状況と、課題はあるか。</p> <p>⑫ 孤独死防止の観点から、今後どのような体制強化を図る考えか。</p> <p>次に、今後の政策を強化していく上での方向性についてお尋ねします。</p> <p>⑬ 今後5年程度を見据えた、ひとり暮らし高齢者支援の強化方針があればその考えを。</p> <p>⑭ 予算措置や数値目標の設定はあるか。</p> | |
|--|--|--|



発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月25日

伊豆市議会議長 様

議席番号 8番

議員名 波多野 靖明

①

| | | |
|-----------------|---|-------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発言の要旨 | | 答弁を 求める者 |
| 件名 | 内容 | |
| 1 野焼きと市民の安全について | <p>先日、伊豆市熊坂地域、修善寺ニュータウン近隣において火災が発生し、一時は山林火災となる場面がありました。延焼の危険性もあることから近隣の住民約50名が避難を余儀なくされる事態となりました。</p> <p>本件は全国ニュースでも報道され、市内外問わず、多くの方から心配の声や問い合わせが寄せられるなど、市民の安心・安全な生活に対する不安が高まっていると認識しております。</p> <p>伊豆市は豊かな自然環境に恵まれる一方で、農地と住宅地が混在する地域です。そのため、火入れや野焼き等の行為については、農業従事者への配慮も必要であると考えています。</p> <p>しかしながら、市民からは、煙により洗濯物に臭いがつく、窓を開けられない、室内に煙が入り込み体調に不安を感じるなど、日常生活に直接影響を受けているとの声も寄せられています。</p> <p>このような状況を踏まえて、伊豆市のホームページや広報いずで、野焼きに対して注意喚起や禁止の周知が行われていますが、この対応だけで十分な効果が得られているか、また、罰則を含めた制度が必要ではないか、検討する必要があると考えます。</p> <p>農業の継続と生活環境の保全は対立するものではなく、両立させるべき課題だと考えております。</p> <p>以上の点を踏まえ、伊豆市の現状認識及び今後の制度的対応の方向性について、市の見解をお伺い致します。</p> | 市長 |



発言通告書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月25日

伊豆市議会議長 様

議席番号 11番

議員名 三田 忠男

①

| | | |
|-----------------------------------|--|-------------|
| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 発言の要旨 | | 答弁を 求める者 |
| 件名 | 内容 | |
| 1 少子超高齢社会の伊豆市における行政の役割と市民に期待することは | <p>超高齢社会 (人口に占める 65 歳以上の割合が 21%以上の社会) に突入している日本は高齢化率 29.4%、伊豆市は 43.16% (2025 年 4 月 1 日現在) となっています。2045 年には 60.3%と推計されています。主な要因として、非婚化・晩婚化、経済的な負担増、平均寿命の向上があげられ、その結果、労働力不足、社会保障制度の維持困難、内需の縮小、地方の衰退を招き、対策として、少子化対策、高齢化対策、技術革新等国を挙げて取り組んでいる現状があります。</p> <p>① 令和7年度予算の執行で伊豆市独自に取り組んできた事業の成果と課題について、伺います。</p> <p>② 令和8年度予算では、主な事業で、市長が一番こだわった事業、職員起案で、一番取り入れたいと判断した事業、残念ながら、市長査定で実現できなかった事業について伺います。</p> <p>③ 伊豆中学校の現状について、伺います。賛否両論あった新中学校ですが、生徒のいじめや不登校、生徒間の人間関係、教育課程の進捗状況、部活の成果や課題、保護者やPTA活動、コミュニティー・スクール、教職員の職場環境、働き方改革、人材育成等総合したことによる、以前と比較しての変化や成果・課題等伺います。</p> <p>④ 農業振興と観光政策の関連を伺います。 主要産業である観光の振興を図るうえで、遊休農地</p> | 市長 教育長 |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>の荒廃はマイナス要因であると思います。担い手不足の現状の中で、新規農業を志す方に、農地を取り持つ伊豆市独自の「農地斡旋バンク」等組織して中山間地の環境美化、農業振興を図れないでしょうか。</p> <p>⑤ 地域共生社会が求められる社会における行政の役割と市民への期待を具体的に伺います。</p> | |
|--|--|--|



議長許可

発 言 通 告 書



下記のとおり発言したいので通告します。

令和8年2月25日

伊豆市議会議長 様

議席番号 4番

議員名 小川 多美子

①

| 発言の種別 | ① <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 分割) ※発言予定時間 (<input type="checkbox"/> 20分 <input checked="" type="checkbox"/> 30分) ② <input type="checkbox"/> 質疑 ③ <input type="checkbox"/> 討論 (<input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 賛成) ④ <input type="checkbox"/> その他 () | |
|-----------------------|--|---------------|
| 発 言 の 要 旨 | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 件 名 | 内 容 | |
| 1 防犯カメラの設置について | <p>最近、テレビや新聞で強盗のニュースをよく目にします。以前は遠いところの出来事のような気がしていましたが、近頃では、いつ自分の身に起きてもおかしくないように思います。先日、深夜、修善寺温泉で発生した強盗事件は、警察では懸命な捜査を続けてはいますが、犯人はまだ見つかっていないようです。</p> <p>このような事件の解決には、防犯カメラが活躍をしている様子を見受けます。今では家庭用の防犯カメラを設置している家が多くあります。そこで、次のことを伺います。</p> <p>① 現在市が設置している防犯カメラの設置数は何台ですか。</p> <p>② どのようなところに設置してありますか。</p> <p>③ 地域や個人で防犯カメラを設置しているところもあるようですが、防犯カメラを購入した場合の補助金などありますか。</p> | 市長 |
| 2 老人憩いの家の現状と今後の活用について | <p>熊坂の老人憩いの家は、完全廃止してから2年が過ぎようとしています。今から52年前の昭和49年2月に完成したこの建物は、老人福祉のための施設として建てられ、200mほど離れた場所から温泉を引き、近隣の人たちはもちろんのこと、多くの住民からも親しまれ、賑わっていたようです。</p> <p>やがて、家の建て替え時に浴室を作り、自宅でお風呂</p> | 市長 |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>に入る人が多くなり、施設の利用者は減りました。また、古くなった給湯管の取り替えには多額の資金がかかること、レジオネラ菌が発生したことなども重なり、惜しまれながら、令和3年に温泉の供給は止まりました。ここを利用していた人たちは、入浴だけが目的ではなく、人とのコミュニケーションも楽しみだったと言い、とてもさみしいと残念がりました。</p> <p>温泉が廃止され、広間を利用していた人たちも熊坂公民館を利用しているようです。</p> <p>廃止してからのこの2年間、目に見える進展がないように見受けられます。</p> <p>そこで次のことを伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">① 建物の耐震構造はできていますか。② 廃止してから2年経過していますが、市で検討してきたことはありますか。③ 建物は活用されないまま放置されると防犯上の懸念や建物の劣化が進むと思いますがどうでしょう。④ 建物もしっかりしているので、今後、利活用する入札またはプロポーザルなどは考えられませんか。 | |
|--|--|--|